Flash Editor

HKS

TOYOTA　GR86/SUBARU BRZ用
（ZN8/ZD8）
取扱説明書

E84511-T25050-00
2026.4発行
Ver. 3-1.01

1. はじめに

本製品Flash Editor TOYOTA ZN8/SUBARU ZD8用を使用するには、別途下記が必要となります。
- **Windowsパソコン（Windows11）**
- **USBケーブル（USB [A] オス ― USB [micro-B] オス）**

この度は、Flash Editorをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品を安全に使用していただき、かつ機能を充分に発揮させるために取付け前及び、使用する前に本書をお読みください。

- 本書は本製品を安全に使用していただき、あなたや他の人々への危険や損害を未然に防止するために守っていただきたい注意事項を示しています。
- 本製品はノーマル車両及びHKS製品取付車両を基準に開発されております。以上の車両以外に取付けた場合は、本製品の機能・性能及び安全性について保証いたしかねます。
- 消耗部品や紛失部品及び本書のご注文は、お買い上げの販売店にお問合わせください。部品を発注する際は、商品名・コードNo.・車両形式・エンジン形式を注文先にお伝えください。
- お客様、又は第三者が本製品及び付属品を誤使用したことにより受けた損害については、当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品は、DC12Vマイナスアースの国産車のみに使用可能です。
- 本製品の仕様は、付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本書は予告なく改版することがありますので、あらかじめご了承ください。

商品名	Flash Editor	
用途	純正ノーマルECUのリフラッシュ用	
使用可能車種		コードNo.
	TOYOTA GR86[ZN8]	42015−AT105
	SUBARU BRZ [ZD8]	

2. 目次

1．はじめに …… P 1
2．目次 …… P 1
3．安全上の注意 …… P 1
4．本製品の特徴 …… P 2
5．パーツリスト …… P 2
6．各部の名称と働き …… P 3
7．リフラッシュ作業の流れ …… P 3
8．操作画面 …… P 3
9．その他の機能と表示 …… P 6
10．故障かなと思う前に …… P 7
11．異常・故障時の対応 …… P 7
12．アフターサービスについて …… P 8
13．本製品の仕様 …… P 8
14．用語の説明 …… P 8
15．改訂の記録 …… P 8
16．保証について …… P 8

3. 安全上の注意

本書では、下記のような記号を使用し、お客様への危険レベルを示しています。本製品を正しくご使用いただくために下記の注意事項を必ず厳守してください。

⚠警 告　作業者又は使用者が、死亡又は重傷を負う可能性がある場合。

⚠注 意　作業者又は使用者が傷害を負う危険が想定される場合（人損）拡大物損の発生が想定される場合（拡大物損とは、当該製造物が原因で誘発された物的損害〔例えば車両の破損及び焼損〕）

⚠警 告

- 換気の良い場所で作業を行ってください。
  換気の悪い場所で作業すると、爆発及び火災の原因となります。
- コネクタを外すときは、断線しないようにコネクタを持って外してください。
  ショートなどによる火災、及び電装品の破損・焼損の原因となります。
- 使用中、本製品に異音・異臭などの異変があった場合には本製品の使用を直ちに中止し、お買い上げの販売店にお問合わせください。
  そのまま使用すると、感電や火災の原因となります。
- 作業は、車両を駐車しておける場所で行ってください。
- ECUの書込みが完了する前にFlash Editorを取外してしまうと、エンジンが始動しなくなります。

⚠注 意

- 本製品の取付けは必ず専門業者に依頼してください。
  専門外の方が作業されると、火傷やけがなどを負う恐れがあります。
- 本製品の加工・分解・改造などの誤使用及び修理は絶対に行わないでください。
  感電及び車両の破損・焼損の恐れがあります。
- 高温になる場所・水などがかかりやすい場所・湿気やほこりの多い場所を避けて取付けてください。
  作動不良を起こし、車両を破損する恐れがあります。
- 配線は断線・ショート・誤配線のないように行ってください。
  感電及び車両の破損・焼損の恐れがあります。
- 故障などの修理はお客様ご自身で対処せず、必ず専門業者に依頼してください。
- 走行中、車両に異音・異臭・振動などの異変があった場合には、ユーザマニュアルに従って対処してください。
- 本製品をご使用の前に、以下の確認を行ってください。
  - **車両に搭載しているECUが、メーカー純正品であること。**
  - **ECUのデータがノーマルであること。**
    他社製リフラッシュツールなどでECUデータが書替えられている場合、Flash Editorを使用することができない場合があります。
    ECUを純正ノーマルデータに書戻してからFlash Editorをご使用ください。
  - HKS製VAC等、CAN通信ラインにアフターパーツを装着していないこと。
    CAN通信ラインにアフターパーツを装着した状態ですと、ECUデータの書込みに失敗します。
- 日常点検はドライバの責任です。必ず実施してください。
- NA車両でFlash Editorを使用する場合は、Flash Editorを必ずNA用で初期化してください。
  - **NA車両にHKS S/CまたはT/C用データを書込んだ状態でエンジンを掛けると、エンジンが破損する恐れがあります。**
- HKS S/CまたはT/C装着車両でFlash Editorを使用する場合は、Flash Editorを必ず S/CまたはT/C用で初期化し、ECUをS/CまたはT/C用データに書替えてからエンジンを掛けてください。
  - **HKS S/CまたはT/Cを装着した状態で、ECUがノーマルのままエンジンを掛けると、エンジンが破損する恐れがあります。**

4. 本製品の特徴

- 本製品は車両のOBDⅡコネクタから、純正ノーマルECUをカスタムデータに書替えるツールです。
- 車両からECUステータスを読込み後、「初期化ツール」を使用してFlash Editorを“初期化”する事で下記のカスタムデータを使用できるようになります。
- カスタムデータの内容は「初期化ツール」のバージョンにより異なります。
  「初期化ツール」のバージョンは、HKSホームページでご確認ください。

【NA用で初期化した場合】

PHASE1 ：ノーマル車両用
PHASE2 ：HKS SUPER MANIFOLD with CATALYZER GT-SPEC for ZN8/ZD8装着（必須）車両用

【S/C用で初期化した場合】

HKS S/C DATA1及びHKS S/C DATA2は同一のデータになります。
HKS Super Charger Kit（12001-AT013)+リストリクタ43Φ(12002-AT002)用

【T/C用で初期化した場合】

HKS T/C DATA1及びHKS T/C DATA2は同一のデータになります。
HKS Bolt On Turbo Kit（11001-AT011)+Pressure Sensor Kit(45999-AT001)用

- 装着可能パーツは、HKSホームページでご確認ください。

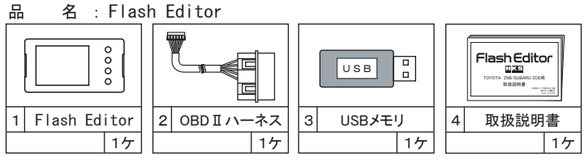
⚠注 意

- 装着可能パーツ以外のパーツを装着した車両でカスタムデータを使用すると、車両を破損する恐れがあります。
- 装着可能パーツ以外のパーツを装着する場合は、PowerWriterでの現車セッティングが必要になります。
- 本製品1台につき1台の車両でのみ使用できます。
- 別の車両で使用したい場合、現在使用している車両のECUをノーマルデータに書戻すことで、別の車両で使用出来るようになります。

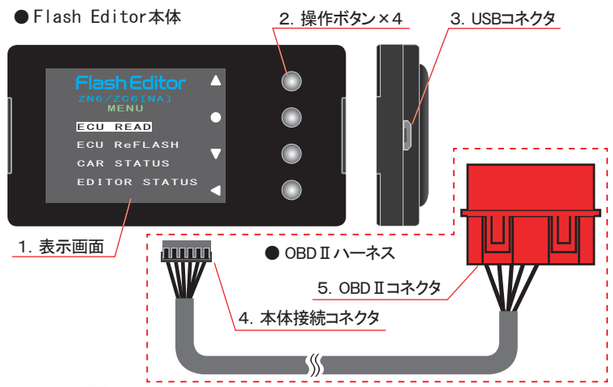
- 上記以外のセッティングを行いたい場合は、Power Writerからカスタムデータを Flash Editor本体に書込むことができます（Power Writer店のみ）。

5. パーツリスト

● コードNo. ：42015-AT105
　品　　名 ：Flash Editor

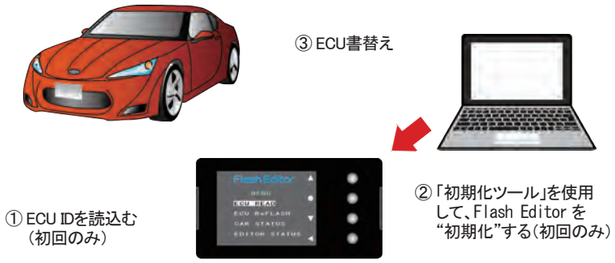


6. 各部の名称と働き



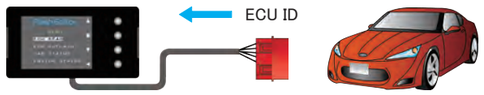
1. **表示画面**：リフラッシュ作業の状況などを表示します。
2. **ボタン×4**：リフラッシュ作業の操作ボタンです。
   上から、「▲:上」、「●:選択」、「▼:下」、「◀:戻る」、ボタンです。
3. **USBコネクタ**：パソコンとの接続に使用します（初期化ツール、Power Writer使用時）。
4. **本体接続コネクタ**：「本体」と「OBDⅡハーネス」を接続します。
5. **OBDⅡコネクタ**：Flash Editorと車両を接続します。

7. リフラッシュ作業の流れ （詳しい操作方法は「8. 操作画面」を参照）

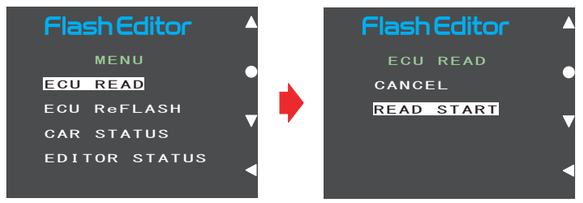


8. 操作画面

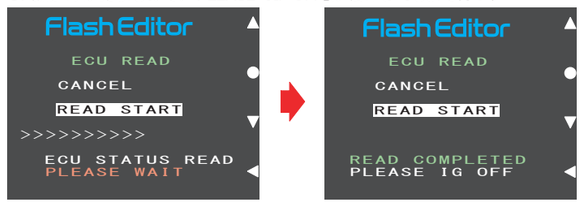
① ECU IDを読込む（初回のみ）



1. Flash Editorを車両のOBDⅡコネクタに接続後 IGをONにし、10秒以上待つ（エンジンは掛けないでください）。
2. MENU画面から「ECU READ」を選択し、「READ START」を選択する。



3. 読込みが始まるので、「PLEASE IG OFF」が表示されるまで待つ。



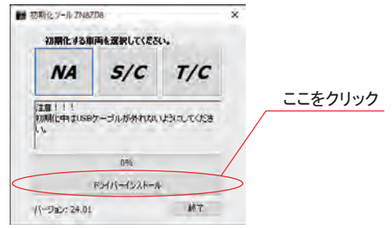
4. 読込み完了後 IGをOFFにし、Flash Editorを車両から取外す。

②「初期化ツール」を使用して、Flash Editor を“初期化”する。（初回のみ）

1. パソコンを使用して、同梱のUSBメモリに入っている「初期化ツール」（ZN8ZD8InitialaizetionTool.exe）を実行する。



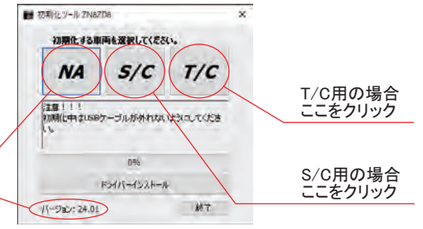
2. 初期化ツールの「ドライバインストール手順」ボタンをクリックし、表示された手順に従ってドライバをインストールする。



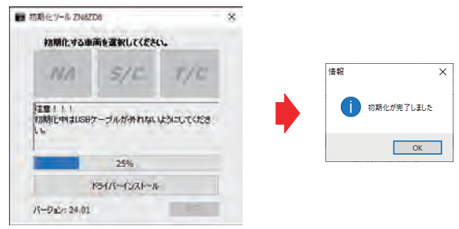
3. USBケーブル（別売）を使い、パソコンにFlash Editorを接続する。



4. 使用する車両にあった “ タイプ ”のボタン（NAまたはS/CまたはT/C）をクリックし、“初期化”を開始する。



5.「初期化が完了しました」と表示されたら、パソコンから Flash Editorを取外す。

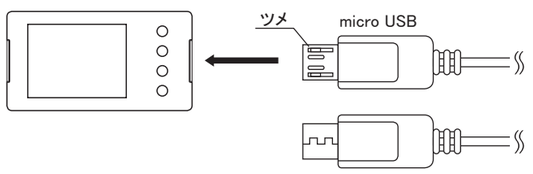


⚠注 意

- NA車両で使用する場合は、Flash Editorを必ず NA用で初期化してください。
- HKS S/CまたはT/C装着車両で使用する場合は、Flash Editorを必ず S/CまたはT/C用で初期化してください。

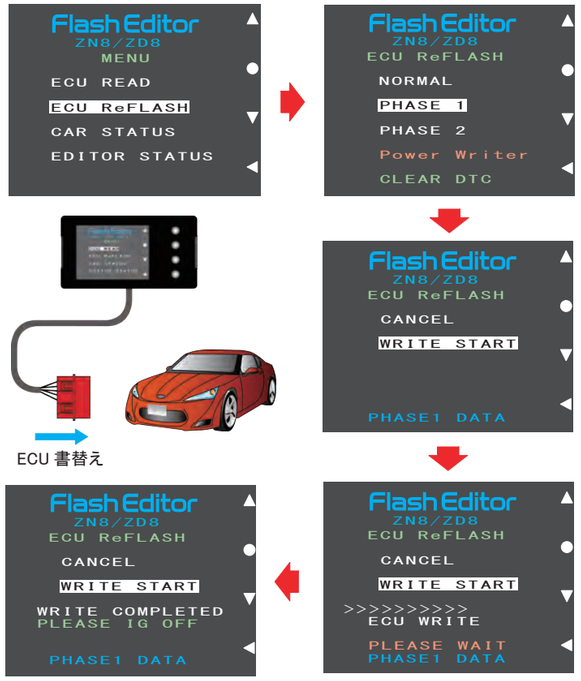
アドバイス：

※ micro USB コネクタは、 ツメがある方を手前にして接続してください。



③ **ECU書替え**

1. Flash Editorを車両のOBDⅡコネクタに接続後 IGをONにし、10秒以上待つ(エンジンは掛けないでください)。
2. MENU画面から「ECU ReFLASH」を選択し、「カスタムデータ」又は、「NORMALデータ」(NA用の場合のみ)を選択後、「WRITE START」を選択する。



3. 書込みが始まり、「PLEASE IG OFF」が表示されたら書込み完了。
4. 書込み完了後 IGをOFFにし、Flash Editor本体を車両から取外す。
5. IGをONにし、5秒以上待つ(エンジンは掛けないでください)。
6. エンジンを掛け、正常にアイドリングすることを確認する。

● Flash EditorをS/CまたはT/C用で初期化した場合、誤って NORMALデータを書込んでしまうのを防ぐため、書替えデータに「NORMAL」を選択できないようになっています。

● Flash Editorをご購入時(初期状態)は、書替えデータに「Power Writer」を選択することは出来ません。
Power Writer店でカスタムデータを追加することで、「Power Writer」を選択できるようになります。

【 CLEAR DTC 】

ECUに関する故障コードを表示することができます。

1. Flash Editorを車両のOBDⅡコネクタに接続後 IGをONにする。
2. MENU画面から「ECU ReFLASH」を選択し、「CLEAR DTC」を選択後、「READ START」または「CLEAR START」を選択する。



3. 読込みが始まり、画面が更新されたら読込み完了。
4. 読込み完了後「CLEAR START」を選択し、「CLEAR DTC COMPLETED」が表示されたらDTC消去完了。

⚠注 意

● ECUデータの [**書込**] 作業中は、操作画面に「PLEASE IG OFF」と表示されるまでは 車両のOBDⅡコネクタから**Flash Editorを絶対に取外さない**でください。
「PLEASE IG OFF」と表示される前に取外してしまうと、ECUが破損し車両が走行出来なくなります。

● コネクタを抜き差しする際は、必ずコネクタを持って行ってください。
ケーブルを引っ張ってしまうと断線の恐れがあります。

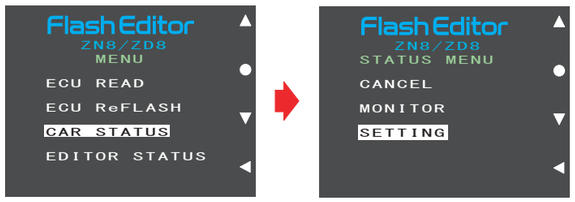
● リフラッシュ作業後は、車両のOBDⅡコネクタからFlash Editor本体を取外してください。
常時接続していると、バッテリー上がりの原因になります。

9. その他の機能と表示

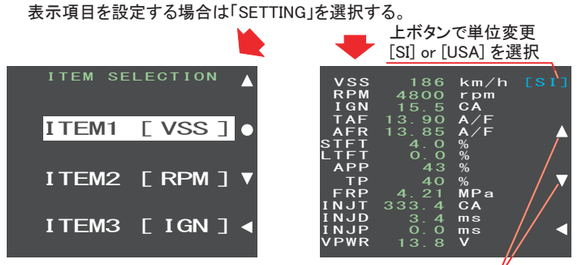
【 CAR STATUS 】

車両情報を表示することができます。

1. MENU画面から「CAR STATUS」を選択する。



2. STATUS MENU画面から車両情報を表示する場合は「MONITOR」を選択する。
表示項目を設定する場合は「SETTING」を選択する。



3. ITEM SELECTION画面で表示項目を設定する場合は“▲”、“▼“ ボタンでITEMを選択し“● “ ボタンで決定する。
項目が黄色に変化した状態で再度“▲”、“▼“ ボタンで表示項目を選択し“● “ ボタンで決定する。

表示項目

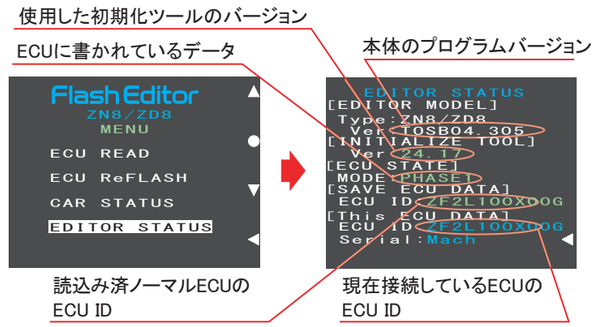
No.	表示名	内容	単位 [SI]	単位 [USA]	備考
1	VSS	車速	km/h	mph	
2	RPM	エンジン回転数	rpm	rpm	
3	IGN	点火時期	CA	CA	
4	TAF	目標空燃比	A/F	A/F	
5	AFR	実空燃比	A/F	A/F	
6	ATFT	A/F補正値	%	%	
7	LTFT	A/F学習値	%	%	
8	APP	アクセル開度	%	%	
9	TP	スロットル開度	°	°	
10	FRP	目標燃料圧力	MPag	MPag	
11	INJT	燃料噴射時期	CA	CA	
12	INJD	筒内噴射時間	ms	ms	
13	INJP	ポート噴射時間	ms	ms	
14	CATT	触媒温度	℃	°F	
15	EOT	エンジン油温度	℃	°F	
16	ECT	冷却水温度	℃	°F	
17	IAT	吸気温度	℃	°F	
18	MAF	吸入空気量	g/s	g/s	
19	MAP	インマニ圧	kPa	PSI	
20	LOAD	エンジン負荷	CA	CA	
21	KNC	ノック補正学習値	CA	CA	
22	KNS	ノック信号			
23	VTIN	吸気VVT	°	°	
24	VTEX	排気VVT	°	°	
25	BPWR	バッテリー電圧	V	V	

4. 戻るボタンでMENU画面に戻る。

【 EDITOR STATUS 】

Flash Editorの状態を表示することができます。

1. MENU画面から「EDITOR STATUS」を選択する。



2. 戻るボタンでMENU画面に戻る。

アドバイス:

● 【ECU READ】を行うことで、【EDITOR STATUS】の **[SAVE ECU DATA]** に「ECU ID」が表示されます。
表示が“*”の場合はステータスを未読込みの状態ですので、【ECU READ】の作業を 行ってください。
(IGがOFFの場合、**[This ECU DATA]** の項目は“*” 表示となります。)

● 【EDITOR STATUS】の **[ECU STATE]** で ECUの状態(書込んだデータ)を確認できます。(NORMALまたは、PHASE1・2または、HKS S/C DATA1・2または、HKS T/C DATA1・2)
【ECU ReFLASH】後は 目的の ECUデータが書込まれたことを、この画面でご確認ください。

10. 故障かなと思う前に

本製品が正常に作動しない場合には、故障と判断する前に下記の症状と照らし合わせて、配線等の確認をしてください。

症状	原因	対応
ECUの書替えに失敗する。	CAN通信ラインにVAC等のアフターパーツが装着されている場合。	CAN通信ラインに装着されているアフターパーツを取外し、再度書替え作業を行う。
リフラッシュ作業後から警告灯が点灯するようになった。	リフラッシュ作業中は通常の車両内通信が停止するため。	MENU → ECU ReFLASH → CLEAR DTC → CLEAR START を選択しDTCをクリアする
車検又は修理の後、Flash Editorが使用できなくなった。	ディーラー等でECUのアップデートが行われ、ECU IDが変更されたため。	再度ECU READを行い、改めて初期化を行う。 ECU IDが未対応となった場合は、初期化ツールをアップデートする。 (お買い上げの販売店までお問い合わせください)

11. 異常・故障時の対応

⚠警 告

●使用中、本製品に異音・異臭等の異変があった場合には、本製品の使用を直ちに中止し、お買い上げの販売店までお問合わせください。
そのまま使用すると、感電や火災の原因となります。

⚠注 意

●故障等の修理は、お客様ご自身では絶対に対処せず、必ず専門業者に依頼してください。

●走行中、車両に異音・異臭・振動等の異変があった場合には、ユーザーマニュアルに従って対処してください。

故障の際は、「保証登録」完了後、お買い上げの販売店にシリアルNo.をお伝えの上、修理を依頼してください。詳しくは「16.保証について」をご覧ください。

12. アフターサービスについて

本製品に関するお問合わせ、及び紛失部品等の購入、保証期間経過後の修理、また、お客様の不注意等により修理が必要となった場合は、お買い上げの販売店へお気軽にお問合わせください。

13. 本製品の仕様

●作動保証電圧…… DC10～16V
●作動可能温度…… -20～60℃
●外形寸法…… 48.0×90.0×17.0mm

14. 用語の説明

専門業者	：お買い上げの販売店及び取付けを依頼する整備工場・ショップ。
コードNo.	：HKS製品及び部品を注文する際に使用する番号。
ユーザマニュアル	：お車の購入時についてくる車両の取扱説明書。
点検・整備	：安全に運転するために、本製品及び自動車全体の機能・性能を確認し、不具合部位を修理・調整すること。
日常点検	：自動車を運行する人が行う点検。日常点検及び点検項目は、ユーザマニュアルに従ってください。
高温になる場所	：温度上昇の高いところ。 例、直射日光の当たるところ・ヒーターの吹出し口の近傍。
誤使用	：加工及び分解・改造・用途外使用を含む誤使用。
電装部品	：車両の電気・電子部品。
ECU	：エンジン・コントロールユニット。
リフラッシュ	：ECUのソフトを書替えること。
NA	：自然吸気エンジン
S/C	：スーパーチャージャー
T/C	：ターボチャージャー

15. 改訂の記録

Ver.	年／月	記載変更内容
3-1. 01	2026/4	初版

[禁無断複写・転載] ⓒ(株)エッチ・ケー・エス